

5.1 レセプトデータなどを送信する

5.1.1.1.2 Microsoft Edge (HTML) の場合

Microsoft Edge (HTML) を使用して、レセプトデータを送信します。

1. 「トップページ」画面で【レセプト送信・状況】ボタンをクリックし、【送信（医科）】または【送信（DPC）】ボタンをクリックします。

「レセプト送信」画面が表示されます。

レセプト送信 (医科)

令和 XX年10月診療分のレセプト送信を実行します。

ASPあり・なしを選択し、実行ボタンを押して下さい。

ASPあり 事務的な内容のチェックと受付処理を行います。エラー内容を確認して訂正・再送信することができます。

ASPなし 受付処理のみ行います。

実行

2. 【実行】ボタンをクリックします。

「送信レセプト選択読込」画面が表示されま

- 参照** 確認メッセージが表示された場合の操作は、「■確認メッセージが表示された場合」(P.133)を参照してください。

補足 訪問看護の場合、選択肢は表示されず、「ASPあり」として実行します。

レセプト送信 (医科)

請求先は社会保険診療報酬支払基金です。
読込前に確認してください。
読込を行う場合は[参照]ボタンを押してファイルを選択してください。

参照 クリア

ファイルが選択されていません

送信

3. 【参照】ボタンをクリックします。

レセプトデータを選択する画面が表示されま

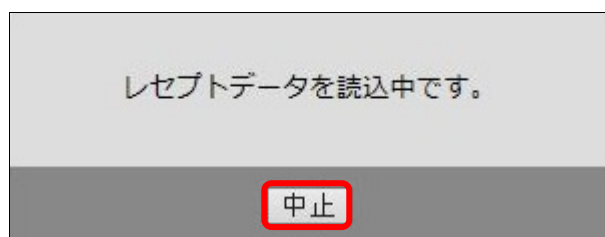
- 補足** 【参照】ボタンは読込済ファイルが存在する場合、【読込継続】ボタンに替わります。



4. 読み込みフォルダを選択し、【フォルダの選択】ボタンをクリックします。

補足

ファイルは表示されませんが、問題ありません。



補足

処理を中止するには、【中止】ボタンをクリックしてください。



送信したいレセプトデータが読み済みファイル一覧に表示されていることを確認します。

補足

- 読みみたいレセプトデータが複数ある場合は、【読み継続】ボタンをクリックし読み込みフォルダの選択を続けてください。
- 読み済み済のレセプトデータをリセットしたい場合は、【クリア】ボタンをクリックしてください。

レセプト送信 (医科)

請求先は社会保険診療報酬支払基金です。

続けて読込を行う場合は[読込継続]ボタン、読込を終了して送信する場合は[送信]ボタンを押してください。
読込を中止し初期状態に戻す場合は[クリア]ボタンを押してください。

マルチボリューム	更新日時	ファイルサイズ
99	XXXX/XX/XX XX:XX	2KB

5. 【送信】 ボタンをクリックします。

送信確認メッセージが表示されます。

×

サイトからのメッセージ

読込んだファイルを送信します。よろしいですか？

【OK】 ボタンをクリックし、送信を開始します。レセプトデータ送信完了メッセージが表示されます。

 **補足**

処理を中止するには、【キャンセル】 ボタンをクリックしてください。

レセプトデータを送信中です。

 **補足**

処理を中止するには、【中止】 ボタンをクリックしてください。

×

サイトからのメッセージ

レセプト送信が完了しました。

このページからのメッセージを非表示にする

6. 【OK】 ボタンをクリックします。

「レセプト送信完了」画面が表示されます。



7. 【OK】 ボタンをクリックします。

「トップページ」画面が表示され、現在の処理状況が表示されます。



補足

【トップページ】 ボタンをクリックすると、処理状況が更新されます。

注意

- レセプトデータを送信すると、レセプトデータが一時的に Web サイトに保存されますが、このままでは審査支払機関への請求はされません。レセプトデータの請求処理を完了するには、「請求状況」画面で送信データを確認し、「請求確定」処理を実行する必要があります。詳細は「5.2 請求状況を確認する」(P.196)を参照してください。
- レセプト送信は、何度でも実行できます。

■確認メッセージが表示された場合

前回送信したレセプトデータにレセプト訂正が可能なデータが存在する場合、またはレセプト訂正し訂正完了されていないデータが存在する場合、以下の確認メッセージが表示されます。

レセプトデータを送信する場合は、【OK】ボタンをクリックしてください。

レセプトデータを訂正（または、訂正完了）する場合は、【キャンセル】ボタンをクリックし、「エラー分レセプト一覧」画面で訂正（または、訂正完了）を行ってください。

※支払基金のみの機能です。



【OK】ボタンをクリックすると、前回送信分のエラーとなったレセプトデータは削除されます。

《レセプト訂正が可能なデータが存在する場合》

《レセプト訂正し訂正完了されていないデータが存在する場合》



レセプトデータの訂正は、前回送信したレセプトデータを請求確定（エラー分除く）した場合に利用できます。

参照 レセプトデータの訂正は、「6 レセプトデータを訂正する（支払基金のみの機能）」（P.232）を参照してください。